競技規則対照表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| クラス | 大会名 | 現在の競技規則 | 改訂後の競技規則（案） |
| 全級 | 北國新聞社旗  （天皇杯） | 1回戦から準々決勝  試合は、すべて7回戦とする。  同点の場合は、最長8回まで延長戦を行う  それでも勝敗が決しない場合は、特別延長戦を行う  5回以降7点差がついた場合は、コールドゲームとする  準決勝および決勝戦  試合は、すべて9回戦とする  同点の場合は、最長10回まで延長戦を行う  それでも勝敗が決しない場合は、特別延長戦を行う  5回以降10点7回以降7点差がついた場合は、コールドゲームとする | （1）試合はすべて9回戦とする。  ただし、暗黒、降雨などで9回までイニングが  進まなくても7回を終了すればゲームは成立する  （2）9回を完了して同点の場合は、直ちに特別延長戦に入る  （3）得点差によるコールドゲームは、全試合に適用し  5回以降10点差、7回以降7点差とする  改訂の目的  1：クラスおよび大会に関係なく競技規則を統一したい  2：全国大会は、全てのクラスの試合は9回戦である  3：9回戦ゲームを2時間で終了することを目標に試合時間制を  撤廃する |
| A級 | 五味博一旗  国体  中部日本 | 全試合9回戦  準決勝までは2時間20分  決勝戦は3時間以内であれば延長戦を実施する  所定時間経過後は、特別延長戦を適用し、勝敗を決する  点差によるコールドゲームは、全試合適用する  5回以降10点差、7回以降7点差とする |
| B級  C級 | 高松宮1部  東日本1部  高松宮2部  東日本2部 | 1回戦～準々決勝までは7回戦とする  ただし、1時間50分以内であれば延長戦を実施する  1時間50分経過後は、特別延長戦を適用し、勝敗を決する  点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする  準決勝、および決勝戦は9回戦とする  ただし、2時間20分以内であれば延長戦を実施する  2時間20分経過後は、特別延長戦を適用し、勝敗を決する  点差によるコールドゲームは、5回以降10点差7回以降7点差とする |
|  | マスターズ  全日本シニア | 全試合7回戦とする  ただし、1時間50分以内であれば延長戦を実施する  1時間50分経過後は、特別延長戦を適用し、勝敗を決する  点差によるコールドゲームは、5回以降7点差とする | （1）試合はすべて7回戦とする。  ただし、暗黒、降雨などで7回までイニングが進まなくても  5回を終了すればゲームは成立する  （2）7回を完了して同点の場合は、直ちに特別延長戦に入る  （3）得点差によるコールドゲームは、全試合に適用し5回以降  7点差とする  （4）全試合DH制を採用することができる。 |